

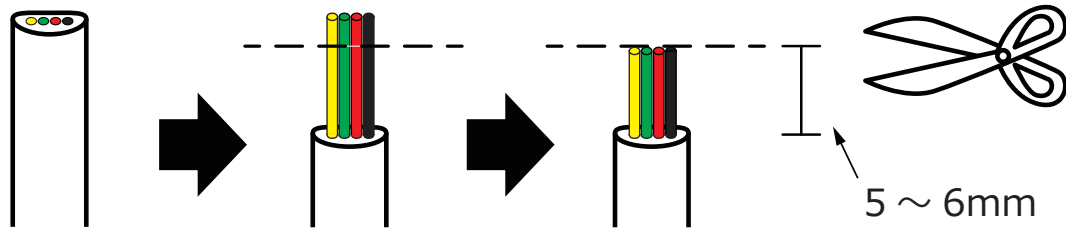
< RJ9 プラグ 4 極 4 芯 >

【ご注意ください！】

家庭用電話機及びビジネスホンにおいて電話機本体と受話器を接続する場合は、「クロス結線」になります。 ※一部のビジネスホンでは「ストレート結線」を採用している機種がありますので、必ずご使用の電話機の配線方法をご確認の上、結線作業を行ってください。

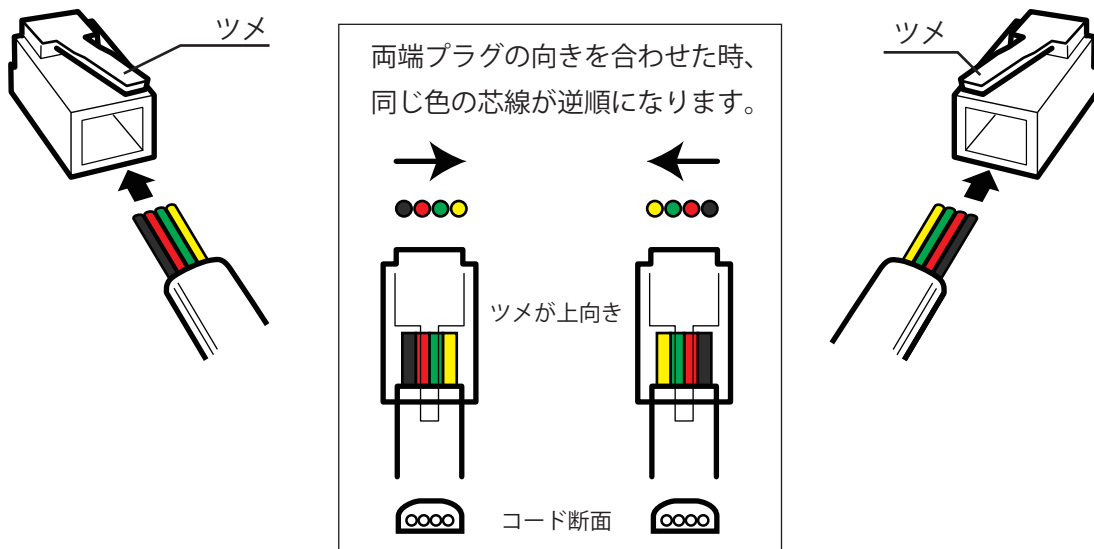
※本書の説明は「クロス結線」になります。

1



■ストリッパー等でケーブルの外被を抜き取り、芯線の先端を整え、先端部分が外皮から 5 ～ 6 mm 出るように切断します。（切断面が斜めにならないように注意します。）ケーブルの反対側も同様に芯線を切断します。

2



■ケーブルの『丸みのある側』とプラグの『ツメ側』が同じ向きになるようにプラグへ挿入し、かしめ工具でしっかりとかしめます。
反対側も同様にケーブルの『丸みのある側』と『ツメ側』が同じ向きになるように挿入して、かしめ工具でしっかりとかしめます。